

～福祉用具について～

リハビリセンター作成

頻繁に使っているのに、「メンテナンスはやっていない」「そもそもどこをどう見たらいいのかわからない」ということはありませんか？ 不具合のある状態で使い続けると、思わぬ事故につながる可能性があります。自分でチェックできるポイントをまとめましたので、ぜひこの機会にチェックしてみてくださいね。

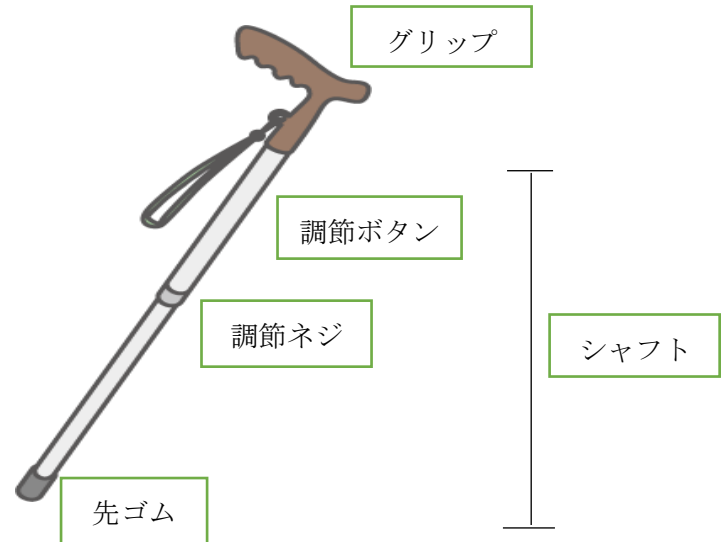
「セルフチェック」してみましょう！

杖

- グリップの緩み・破損がある
- シャフトの変形(反り返りや曲がりなど)がある
- 調節ボタンが確実に固定されていない
- 杖が地面(床)に着いた時に、異常音がある
- 杖先ゴムが擦り減っている
- 調節ネジの緩みがある

一つでも、あてはまる⇒使い続けるのは

危険です!!業者に相談するなどしましょう。



車椅子

- 介助ブレーキがゆるんでいる
- タイヤの空気が減っている・擦り減って溝がない
- ブレーキががたつく・ゆるんでいる
- フットレストの向きが歪んでいる
- フットレストの高さが左右でずれている
- フットレストのネジがゆるんでいる
- キャスターの回転が回りづらい
- シートが、たわみすぎている
 - シートを止めているネジがゆるんでいる
- 座クッションの向きが合っているか
(前後など、向きが決まっている方のみ)
- 座クッションがへたって、薄くなっている
- 折りたたむ時に、やりにくくなっている

一つでも、あてはまる⇒使い続けるのは

危険です!!業者に相談するなどしましょう。

